

令和2年度 乳がん検診の実施結果概要

〈計算条件〉

※平成16年4月より、がん検診の指針が「30歳以上逐年検診」から「40歳以上隔年検診」へ改正された。

※H20年度データより、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更した。

推計対象者数＝市町村人口－（就業者数－農林水産業従事者数）

平成27年国勢調査結果を使用

※H21年度より、乳がん検診のデータ算出は、「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」の合計。

※檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は、平成27年国勢調査による市町村人口が公表されていないため7町村については、以下の数値を用いている。

- ① 「総人口(4月1日現在)」は、令和2年4月1日現在の推計人口(県統計課作成)による
- ② 「対象者数」は、平成22年国勢調査の人口を用いて算出したものである

※前年度からの伸び状況の記号の定義は以下のとおり

「▲」: 前年度より減少している数値

「△」: 減少が望ましい指標において、前年度より減少している数値

1 受診者数及び受診率(40歳～69歳)

(表1)「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」受診者数・受診率

	年代	令和元年度 (a)		令和2年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (ポイント)
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	40～69歳	38,633	44.9	32,780	40.9	▲ 5,853	▲ 4.0
	40歳以上 (参考)	54,434	26.4	46,220	24.8	▲ 8,214	▲ 1.6

・40～69歳の受診者数は5,853名減少し、受診率は4.0ポイント減少した。

(表2)参考値 指針外検診別:各年度単独の受診者数

	年代	令和元年度 (a)		令和2年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
		受診者数 (人)	受診率(%)	受診者数 (人)	受診率(%)	受診者数 (人)	受診率 (ポイント)
視触診単独 (指針外検診)	40～69歳	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	40歳以上 (参考)	0	0.0	0	0.0	0	0.0
超音波 (指針外検診)	40～69歳	24	0.0	18	0.0	▲ 6	0.0
	40歳以上 (参考)	24	0.0	18	0.0	▲ 6	0.0

(表3)参考値 集団・施設検診別:各年度単独の受診者数

「視触診+マンモ」 「マンモ単独」の計	年代	令和元年度 (a)		令和2年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
		受診者数 (人)	受診率(%)	受診者数 (人)	受診率(%)	受診者数 (人)	受診率 (ポイント)
集団検診	40～69歳	11,496	13.2	10,143	12.7	▲ 1,353	▲ 0.5
	40歳以上 (参考)	16,706	8.0	15,004	8.0	▲ 1,702	0.0
施設検診	40～69歳	27,137	31.7	22,637	28.3	▲ 4,500	▲ 3.4
	40歳以上 (参考)	37,728	18.4	31,216	16.8	▲ 6,512	▲ 1.6

・施設検診による受診者の割合が多い。集団検診、施設検診ともに受診者数が減少した。

2 要精検率、精検受診率(40歳以上)

(表4)「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」要精検率・精検受診率

	令和元年度 (a)			令和2年度 (b)			前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)		要精検率 (%)	精検受診率 (%)		要精検率 (ポイント)	精検受診率 (ポイント)
基準値(%)	許容値 ≤11.0	許容値 ≥80.0	目標値 ≥90.0	許容値 ≤11.0	許容値 ≥80.0	目標値 ≥90.0		
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	3.37	92.20		3.26	91.11		▲ 0.11	▲ 1.09

・要精検率、精検受診率ともに減少した。

(表5)参考値 指針外検診別:各年度単独の受診者数

	令和元年度 (a)			令和2年度 (b)			前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)		要精検率 (%)	精検受診率 (%)		要精検率 (ポイント)	精検受診率 (ポイント)
基準値(%)	許容値 ≤11.0	許容値 ≥80.0	目標値 ≥90.0	許容値 ≤11.0	許容値 ≥80.0	目標値 ≥90.0		
視触診単独 (指針外検診)	0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
超音波 (指針外検診)	8.33	100.0		5.56	100.0		▲ 2.77	0.00

(表6)参考値 集団・施設検診:各年度単独の受診者数による

「視触診+マンモ」 「マンモ単独」の計	令和元年度 (a)			令和2年度 (b)			前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)		要精検率 (%)	精検受診率 (%)		要精検率 (ポイント)	精検受診率 (ポイント)
基準値(%)	許容値 ≤11.0	許容値 ≥80.0	目標値 ≥90.0	許容値 ≤11.0	許容値 ≥80.0	目標値 ≥90.0		
集団検診	1.35	93.33		1.25	92.55		▲ 0.10	▲ 0.78
施設検診	4.26	92.04		4.23	90.91		▲ 0.03	▲ 1.13

・集団検診、施設検診ともに要精検率、精検受診率が減少した。

3 がん発見数・がん発見率(40歳以上)

(表7)「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」がん発見数・がん発見率

	令和元年度 (a)		令和2年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (ポイント)
基準値(%)	許容値 ≥0.23		許容値 ≥0.23			
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	133	0.24	118	0.26	▲ 15	0.02

(表8)参考値 検診方法別:各年度単独の受診者数による

	令和元年度 (a)		令和2年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (ポイント)
基準値(%)	許容値 ≥0.23		許容値 ≥0.23			
マンモグラフィ単独	104	0.27	80	0.25	▲ 24	▲ 0.02
マンモグラフィ・ 視触診併用	29	0.18	38	0.27	9	0.09
視触診単独 (指針外検診)	0	0.00	0	0.00	0	0.00
超音波 (指針外検診)	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(表9)参考値 集団・施設検診:各年度単独の受診者数による

「視触診+マンモ」 「マンモ単独」の計	令和元年度 (a)		令和2年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (ポイント)
基準値(%)	許容値 ≥0.23		許容値 ≥0.23			
集団検診	41	0.25	31	0.21	▲ 10	▲ 0.04
施設検診	92	0.24	87	0.28	▲ 5	0.04

4 陽性反応的中度

(表10)陽性反応的中度:「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」の計より

	年代	陽性反応的中度(%)
	基準値(%)	
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	40~69歳	6.73
	40歳以上	7.82

※陽性反応的中度:要精検者数に対するがん発見の割合

5 精検未受診率、精検未把握率(40歳以上)

(表11)「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」精検未受診率・精検未把握率

	令和元年度 (a)				令和2年度 (b)				前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	精検未受診率 (%)		精検未把握率 (%)		精検未受診率 (%)		精検未把握率 (%)		精検未受診率 (ポイント)	精検未把握率 (ポイント)
	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0		
基準値(%)										
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	3.00		4.80		3.12		5.77		0.12	0.97

・精検未受診率及び精検未把握率ともに増加している。

(表12)参考値 指針外検診別:各年度精検未受診率・精検未把握率

	令和元年度 (a)				令和2年度 (b)				前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	精検未受診率 (%)		精検未把握率 (%)		精検未受診率 (%)		精検未把握率 (%)		精検未受診率 (ポイント)	精検未把握率 (ポイント)
	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0		
基準値(%)										
視触診単独 (指針外検診)	0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	0.00
超音波 (指針外検診)	0.00		0.0		0.00		0.00		0.00	0.00

・令和2年度の視触診単独の検査において、要精検者は0人であった。

超音波検査においては、要精検者1名が精検を受診しており、精検未受診率・未把握率ともに0%であった。

(表13)参考値

「視触診+マンモ」 「マンモ単独」の計	令和元年度 (a)				令和2年度 (b)				前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	精検未受診率 (%)		精検未把握率 (%)		精検未受診率 (%)		精検未把握率 (%)		精検未受診率 (ポイント)	精検未把握率 (ポイント)
	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0	許容値 ≤10.0	目標値 ≤5.0		
基準値(%)										
集団検診	1.33		5.33		0.53		6.91		△0.80	1.58
施設検診	3.23		4.72		3.48		5.61		0.25	0.89

・集団検診の精検未受診率のみ減少しており、その他の値は増加している。

精検未受診率は集団、施設検診ともに目標値に達しているものの、精検未把握率は集団・施設ともに目標値に達していない。